※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 311 |
|---|---|

# 令和８年度　芸術科

| 教科 | 芸術 | 科目 | 美術Ⅱ | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 高校生の美術２（日本文教出版） | | | | | | |
| 副教材等 | プリント等 | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■「絵画・彫刻」「デザイン」「映像メディア表現」「鑑賞」の分野で、美術Ⅰから発展した内容を学びます。
■毎回出席することが大切です。じっくり時間をかけてより良い作品を作ってください。また、作品は必ず完成させてください。

2　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を深め、生活や社会の中の美術や美術文化と深く関わる資質・能力を育成する。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようになる。 | 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し、個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 | 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | パッケージデザイン | 【デザイン】【鑑賞】<br>■オリジナルのお菓子を企画し、パッケージを制作する。<br>・企画・デザイン。<br>・ケント紙で制作。<br>・プレゼンテーション。<br>・鑑賞<br>お互いの完成作品を振り返りシートを元に鑑賞し、作者の表現の工夫を共有する。 | a:（知識・技能）主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。<br>b:（発想や構想）パッケージの機能や効果、表現形式の特性などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。<br>b:（鑑賞）目的や機能との調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。<br>c:（表現に関して）主体的に主題を生み出し、目的や機能を総合的に考えて構想を練り、意図に応じて創意工夫し、見通しを持って表現の創造活動に取り組もうとしている。 | 作品 | ワークシート<br>作品<br>制作記録 | 制作記録<br>ふりかえりシート<br>授業観察 |
| | 抽象画-点・線・面で描く- | 【絵画・彫刻】【鑑賞】<br>■アクリル絵の具で「点・線・面」を使って抽象画を描く。<br>・抽象画作品の鑑賞。<br>・ローラーやナイフでメディウムを使いながら面をつくる。<br>・筆で点と線の描写。<br>・鑑賞<br>お互いの完成作品を振り返りシートを元に鑑賞し、作者の表現の工夫を共有する。 | a:（知識・技能）形や色彩、材料や光など、それぞれの造形の要素に視点を当て、それらの働きを理解している。<br>b:（発想や構想）自己を深く見つめ感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成している。<br>b:（鑑賞）造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。<br>c:（表現に関して）形や色彩を意識し、自己の内面を見つめながら主題を生成し、主体的に創造活動に取り組もうとしている。 | 作品 | 作品<br>制作記録 | 制作記録<br>ふりかえりシート<br>授業観察 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 抽象版画-形と色の重なりを楽しむ- | 【絵画･彫刻】【鑑賞】<br>■彫り進み版画の技法で制作する。<br>･構想。<br>･製版。<br>･印刷。<br>･鑑賞<br>お互いの完成作品を振り返りシートを元に鑑賞し、作者の表現の工夫を共有する。 | a:（知識・技能）主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。<br>b:（発想や構想）自己を深く見つめ感じ取ったことや考えたことなどから主題を生成している。<br>b:（鑑賞）造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。<br>c:（表現に関して）彫り進み版画の技法に興味を持ち、主体的に創造活動に取り組もうとしている。 | 作品 | 作品<br>制作記録 | 制作記録<br>ふりかえりシート<br>授業観察 |
| 2学期 | 私たちのかたち | 【絵画･彫刻】【鑑賞】<br>■様々な角度から人物をスケッチし、それをもとに塑像を制作する。<br>･スケッチ。<br>･芯の制作。<br>･粘土で肉付け。<br>･塗装。<br>･鑑賞<br>お互いの完成作品を振り返りシートを元に鑑賞し、作者の表現の工夫を共有する。 | a:（知識・技能）主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。<br>b:（発想や構想）主題に応じて表現形式について考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練ろうとしている。<br>b:（鑑賞）造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。<br>c:（表現に関して）形を意識し、自己の内面を見つめながら主題を生成し、主体的に創造活動に取り組もうとしている。 | スケッチ<br>作品 | スケッチ<br>作品<br>制作記録 | 制作記録<br>ふりかえりシート<br>授業観察 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 未知の世界 | 【絵画･彫刻】【鑑賞】<br>■フォトコラージュで「未知の世界」をテーマに作品を作る。<br>それを元に、グリザイユ画法で着彩する。<br>・フォトコラージュ。<br>・グリザイユ画法で描写。<br>・油絵具で着彩。<br>･鑑賞<br>お互いの完成作品を振り返りシートを元に鑑賞し、作者の表現の工夫を共有する。 | a:（知識・技能）主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。<br>b:（発想や構想）主題に応じて表現形式について考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練ろうとしている。<br>b:（鑑賞）造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。<br>c:（表現に関して）形や色彩を意識し、自己の内面を見つめながら主題を生成し、主体的に創造活動に取り組もうとしている。 | コラージュ作品 | コラージュ作品<br>制作記録 | 制作記録<br>ふりかえりシート<br>授業観察 |
| | 問題解決のためデザイン | 【デザイン】<br>■日常生活の問題を解決するためのアイテムを考え、プレゼンテーションボードを作成する。<br>・アイディアスケッチ。<br>・プレゼンテーションボードを作成。<br>･鑑賞<br>お互いの完成作品を振り返りシートを元に鑑賞し、作者の表現の工夫を共有する。 | a:（知識・技能）主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。<br>b:（発想や構想）社会におけるデザインの機能や効果、表現形式の特性などについて考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。<br>c:（表現に関して）主体的に主題を生み出し、目的や機能を総合的に考えて表現の創造活動に取り組もうとしている。 | 作品 | 作品<br>制作記録 | 制作記録<br>ふりかえりシート<br>授業観察 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 3学期 | ゾートロープ | 【映像メディア表現】<br>【鑑賞】<br>■アニメーションの歴史を簡潔に説明した上で､原始アニメーションの１つであるゾートロープを制作、鑑賞する。<br>・参考作品鑑賞<br>・アイディアスケッチ<br>・制作<br>･鑑賞<br>お互いの完成作品を振り返りシートを元に鑑賞し､作者の表現の工夫を共有する。 | a：（知識・技能）主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。<br>b:（発想や構想）映像表現の視覚的要素などの効果的な生かし方について考え、個性豊かで創造的な表現の構想を練っている。<br>b:（鑑賞）造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。<br>c:（表現に関して）映像表現の視覚的要素などの効果的な生かし方について考えながら､主体的に創造活動に取り組もうとしている。 | 作品 | スケッチ<br>作品<br>制作記録 | 制作記録<br>ふりかえりシート<br>授業観察 |
| | 椅子のデザイン | 【絵画・彫刻】<br>【デザイン】【鑑賞】<br>■自分の理想の椅子を考えて、マケットを作る。マケットを撮影して、ポスターを制作する。<br>・デザイン<br>・スタイロフォームと粘土でマケットの作成<br>・撮影とポスター制作<br>・プレゼンテーション<br>･鑑賞<br>お互いの完成作品を振り返りシートを元に鑑賞し､作者の表現の工夫を共有する。 | a:（知識・技能）主題に合った表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。<br>b:（発想や構想）目的や条件などを基に、機能的な椅子のデザインについて考え、主題を生成している。<br>b:（鑑賞）造形的なよさや美しさを感じ取り、発想や構想の独自性と表現の工夫などについて多様な視点から考え、見方や感じ方を深めている。<br>c:（表現に関して）主体的に主題を生み出し、目的や機能を総合的に考えて構想を練り、意図に応じて創意工夫し、見通しを持って表現の創造活動に取り組もうとしている。 | 作品 | スケッチ<br>作品<br>制作記録 | 制作記録<br>ふりかえりシート<br>授業観察 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度